

'13.6.30

都サ連通信

発行 東京都手話サークル連絡協議会

代表 高田 直樹

<http://tosaren.web.fc2.com/index.html>

tosaren@syuwa.tv

FAX03-3961-2445

参政権保障委員会報告(2013/5/20, 6/17)

参政権保障委員会では、毎月第3月曜日に定期会議を開催しています。

●都議選に関して

都議選に関しまして、各政党に、福祉に対する考え方や情報保証に関する考え方に関して、質問状を送りました。結果等は後日、報告いたします。

●参議院選挙に向けて

7/21(日)に参議院選挙が予定されています。参政権保障委員会では、7/20(土)に政見放送のビデオ上映会を予定しています。会場は、中野区と大田区の2カ所を予定しています。詳細につきましては、後日お伝えいたします。

また、青年会議所が行なう公開討論会に、手話通訳と要約筆記をつけてもらえるよう交渉中です。また、各政党に対して、質問状・要望書を送付する予定です。

●その他

成年後見人の選挙権について、国会で公職選挙法の改正案が成立いたしました。今まで、被後見人であるという理由だけで、剥奪されていた選挙権が、7月から復帰いたします。7月の参議院選挙では、被後見人であっても、投票を行なうことが可能になります。

今回の会議は2013/7/15の予定 (事務局 三村)

福祉対策会議報告

- 6月2日(日)連盟 AM 評議員会、PM 総会で公益法人化のための役員を選出した。6月に申請し、10月認可予定!

- 各団体で総会が終了し、新しい役員が選出されたと報告があった。

- 青年会議所主催の公開討論会における情報保障の流れについては、情報保障を地域で担う方向で考え、地域で担えない場合には派遣センターに依頼する。

- 6月19日都サ連事務局から速報が流れましたが、「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律案」(正式名称)は、5月31日衆議院本会議において全会一致で可決され、同日参議院に送付された後、本日(6/19)参議院本会議にて原案のとおり全会一致をもって可決されました。この法律の施行は3年後で、これから基本方針の作成など具体的な準備が始まります。サークルでも、「差別とは何か?」、「どういう行為が差別なのか?」を学習して欲しいですね。また、参議院内閣委員会からの付帯決議にも載っていますが、国連障害者権利条約の早期締結が出来るといいですね。(文責 高田)

たましろの郷後援会役員会

- 施設から 7月夏祭りにむけて準備中。たましろの郷ニュースにたましろの郷施設の報告だけでなく派遣センターや学童クラブかたつむりの報告も掲載する。

- 7月27日(土)16:00~19:30 ボラさん募集開始。企画もいろいろ検討中。ぜひ遊びに来てください!

- 事務局から 2013年度会員数 個人:782名(新規27名再7名)838口 団体:32団体 48口

- 2012年度6月役員会時の会員数…個人:902名(新規58名)976口 団体:36団体 64口

- 募金箱 284個回収 ¥1,216,720(6月3日現在)

- 会員数が昨年と比べると150口ぐらい少ない。今年度は4月でなく1月に振込用紙を入れたため気付かない人がいたかもしれない。7月号か8月号に再度振込用紙を入れ会費の納入をお願いする。

- 7月27日(土)たましろの郷 夏祭り

- 8月5日(月)手話で語る戦時体験 昨年度と同じ港区赤坂区民ホールにて開催

- 9月28日(土)たましろの郷見学バスツアー

- 10月27日(日)たましろフェスタ渋谷

●2012年度報告集会 意見・反省等

- 報告者が田原事務局長ばかりで田原色が強いと言われた。会計報告、意見交換も同じ人だから来年はいろいろな人が出てはどうか?

- 意見交換のときもっと意見をもらえるように工夫がいるのでは。

- 連盟の行事みたいだった。参加者は地域後援会の人ばかりだった。一般の会員が来ないのはなぜか?

- 地域後援会の活動報告がパワーポイントで分かりやすく他地域の活動が見えて良かった。

- もっと広い呼びかけが必要に思う。会員が増えるために考えなければならない。

- 報告集会は役員だけの報告だと思人が多い。

- 報告集会は事業報告、会計報告などの事業報告だから各組織の代表が出てくるのは仕方ない。フェスタとは違って一般の会員はあまり興味がないと思う。報告会としては意外に多くの参加者がいたと思う。

- 意見交換の際、舞台に立って意見を言うのは難しい。

- 小さいグループ分けし意見を拾うようにしてはどうか?

- 分科会みたいにして話し合う目的があれば楽しいフェスタとは違うので良いのではないかな。

- 意見を言え合える雰囲気の間をつくるよう来年度考える。

(文責 西川)

自立支援センター運営委員会報告

5月11日(土)10～12時

6月8日(土)10～12時

○公益社団法人東京聴覚障害者総合支援機構

6月2日 総会で理事・監事が承認された。

○センターだよりNo. 47 発行

○ふれあいサロン

ビール等、おつまみの準備があります。

今後の予定:8月10日(土)18時から

今年度は偶数月の第二土曜日

ろう・健聴問わず、みなさんぜひ一度参加してください!

●特別講演会第1弾

テーマ「手話によるゲーム」

日時:5月25日(日)14～16時15分

講師:井崎哲也氏

参加者:56名

○特別講演会第2弾

テーマ「生い立ちとろう学校教員の経験談」

日時:11月23日(土・祝)14～16時15分

場所:リフレッシュ氷川 集会室

講師:戸田康之氏

参加費:1000円

○自立支援センターまつり

2013年7月15日(月・祝)

実行委員長 田原

副実行委員長 今井・坂部

4月30日(火)第1回実行委員会

5月23日(木)第2回実行委員会

5月30日(木)第3回実行委員会

6月27日(木)第4回実行委員会(近隣へのポスティング)

7月11日(木)第5回実行委員会

バザー品・要員でご協力をお願いします

次回運営委員会 7月13日(土)10～12時

8月、10月は運営委員会は休み、合同会議は行う

以上です。

(文責 杉石)

広報班の活動報告

サークル訪問記 ～「早稲田大学手話さあくる」～

去る3月25日(月)夕方6時半。高田馬場駅から歩いて20分強、早稲田大学戸山キャンパスに単独で訪問して来ました。会員数は約40名で、定例会の平均出席状況はほぼ50%とお話でしたが、当日の参加者は春休みということもあって11名と少なめでした。ただそのうち半分の5名がろう学生で、その密度の高い環境は、彼らの今後の様々な可能性を示唆するものであると感じました。さあくる内では、手話においてはとても重要な「会話」「交流」をよく尊重しており、当日のテーマも「会話は大事」。司会担当者の小芝居から始まり、身振り手振りのみで演じる“お題当てクイズ”(「深夜のコンビニ」や「学園祭」等)や、そのお題を再利用して話に複数盛り込む“手話劇”など、発表グループ毎に協力し合って工夫し、打ち解け、楽しめる内容でした。会の目的も「手話での会話を楽しむこと」で、サークル終了後も毎回食事会があるとのこと。その日は私もご一緒させて頂きました。福祉分野での活動については今のところ意識していないとのことでしたが、手話の世界への入り口としては距離感に恵まれた、今後の可能性を大いに秘めたサークルでした。近いうちに改めて訪問することを約束し、帰りの電車に乗り込みました。 以上

サークル訪問記～ 明治大学「La main」～

京王線、京王井の頭線の明大前駅から徒歩5分、明治大学の手話サークル「La main」(ラマン)に訪問しました。去年の学祭の時、連絡先を確認しに行っていた以来です。5月27日(月)の夕方、高田代表と山崎さんと私、大木の3人が待つ校門まで、その時の難聴学生が迎えに来てくれました。La mainの人数は全部で十数人程度とのこと。まだ大学に正式に認められたサークルではないため部室がなく、食堂の一角を陣取り、他サークルと照明の取り合いをしながらの開催でした。とはいえ単なる交流会ではなく、ろう者を講師に迎えての立派なミニ講習会でした。その日の学習テーマは「修学旅行の思い出」。鎌倉や京都などの旅行先やそこまでの交通手段、訪れたお寺などの名称、現地でのハプニング等々、講師が一人ずつ丁寧に聞き出す形式でした。難聴学生がボードに講師の手話のキーワードを書き、進行を助けていました。指導方法はいわゆるナチュラルアプローチ。なれた言語(声)に頼らず、目標言語(手話)で目標言語を教える方法です。学生はあらかじめ指文字を自習しており、表現力の不足を補っていました。声にまったく頼らず手話に集中するその様子には、感心させられました。終了後、都サ連のパンフレットを手渡し、行事のお知らせの継続を確認し、お互いを高めあう意志を確認して帰って来ました。次の報告は東京理科大です。 以上

(文責 広報班 大木)

自立支援センターまつり PR

毎年恒例のセンターまつりは7月15日(月)10時～16時、渋谷の自立支援センターとリフレッシュ氷川にて開催されます。今年のワンコイン講演は「盲ろう者のコミュニケーション」にスポットを当てます。午後には手話落語の企画も予定しています。詳細はチラシをご覧ください。

都サ連は例年同様、スタンプラリーと福引き、似顔絵を担当しています。要員募集申込の際には、他の担当を希望していただいても結構ですので、ふるってお申込みください。また、福引景品のご協力も宜しく申し上げます。

たくさんの方々のご協力、ご参加お待ちしております。

(自立支援センターまつり実行委員会)